

「交通死亡事故多発警報キャンペーン」及び交通死亡事故多発に伴う緊急会議・現場検討会の実施

三原安全運転管理協議会

三原安全運転管理協議会は、三原市、三原交通安全協会、三原警察署と協働して、平成31年1月10日（110番の日）、三原市立本郷小学校において、「交通死亡事故多発警報キャンペーン」を実施し、小学校児童及び保護者550人に対して、三原警察署長が交通死亡事故多発警報発令に伴う交通事故防止の注意喚起メッセージを述べられ、三原地区安全運転管理協議会鈴木副会長が挨拶を行いました。

三原地区では、昨年12月8日から1か月間で3件の交通死亡事故が発生したため、1月7日から16日までの10日間、「交通死亡事故多発警報」が発令されたものです。

また、前日の1月9日には、本年発生した2件の交通死亡事故現場での再発防止検討会及び緊急会議が開催され、視線誘導道路標示、道路の再舗装、町内会等での交通安全広報活動の強化などが検討されました。

多発警報キャンペーン



現場検討会及び緊急会議

